

学校教育目標

である(be)学校から、できる(can)学校へ

児問児答(自問自答)

めざす児童像

- ・自ら問い(課題)を立てて、その追究に向き合う子
- ・自分と仲間を大切に、あいさつができる子
- ・目標の達成に向けて、粘り強く取り組める子

働きがい改革

めざす教師像

- ・大いに学ぶ教師
⇒プロが集う職場
- ・創造的に支える組織
⇒愛と情熱の中川小学校
- ・いい仕事をする人
⇒改善を念頭に置く仕事人

ありがとうの中川小学校

めざす学校像

- ・児童が主体となる、誇り高き学校
- ・やさしい心を育み、感謝あふれる学校
- ・粘り強く、爽やかな汗がほとばしる学校

めざす児童像の具体策

☆**知**：授業がよくわかるので、学校に行くのが楽しい子：より高く

- ① 思考力・判断力・表現力をいかに伸ばしていくかという最重要課題に立ち向かう。(言語活動の充実)
- ② とにかく、より長い時間、読書させる。(読書習慣の定着)
- ③ 問題解決型学習(PBL)に計画的に取り組む。(生活・総合的な学習の時間の導入の工夫)

☆**徳**：相手を大切に思い、あいさつがしっかりできる子：やさしく

- ① 互いの人権を尊重する、同和・人権教育を推進する。(道徳科授業づくり-教材選択-)
- ② 「考え、議論する道徳」を実現する。(道徳科授業づくり-多面的・多角的、学びの深まり-)
- ③ PDCAサイクルを土台に、「あいさつ・ことば・きりつ」の向上を図る。(攻めの学級経営・生活指導)
- ④ 郷土や学校を誇りとする活動を新たに創造する。(150年の歴史に学ぶ)

☆**体**：「縄跳び発表会」に向けて、粘り強く取り組む子：強く

- ① 明確な到達目標を持ち、運動能力を継続的に向上させる。(1学期からの計画的な縄跳び練習)
- ② 地域の特色を生かした食育の充実を図る。(同一教材の系統的な学び)
- ③ 自分で自分を創っていく健康・安全教育の充実を図る。(自律に向けた思考・判断・表現力の育成)